

2019年10月22日
イオン北海道株式会社

クイズやお買物を通してSDGsについて考える
**札幌平岡・札幌西岡イオン チアーズクラブメンバーが
「子ども 買うエコ体験～SDGsで考える～」に参加**

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、10月27日（日）イオンモール札幌平岡にて「子ども 買うエコ体験セミナー～SDGsで考える～」を開催し、イオン チアーズクラブメンバーが参加して環境に配慮した商品やSDGsの目標に貢献できるお買物について学びます。

このイベントは、北海道グリーン購入ネットワークが9年前から主催しているイベント「Greener Week」の企画の一つで、北海道を持続可能な社会の先進地にするために、いま私たちにできることを考えることを目的に開催されています。当社はこの想いに賛同し、2014年からイオン チアーズクラブとして参加をしています。

イベントは、SDGsやその17の目標について学ぶとともに、普段の生活やお買物をすることでSDGsの目標に貢献できる方法について考えるきっかけを与え、実際に店舗の商品を模擬購入するなど、SDGsに対する知識と考え方を培う内容となっています。

当社はこれからも、次代を担う子どもたちの「夢のある未来」の実現に向けて、さまざまな環境活動に取り組んでまいります。



【2019年9月開催の「子ども 買うエコ体験セミナー」の様子】

【子ども 買うエコ体験セミナーの概要】

日 時：10月27日（日） 13：00～15：00

場 所：イオンモール札幌平岡 後方2Fトレーニングルーム

参 加 者：札幌平岡、札幌西岡イオンチアーズクラブメンバー 約20名
（コーディネーター・従業員含む）

【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道(株) 総務部広報 金田・山崎

電話：011-865-9111

ご参考

◆イオン チアーズクラブについて

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ(※)の支援により、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちを対象に、環境に関する学習や体験の場を提供しています。地域の子どもたちが月に1回程度集まり、イオン各店舗の従業員のサポートのもと、環境をテーマにさまざまな活動に取り組んでいます。2019年度のテーマは「太陽」です。

当社のイオン チアーズクラブは、「イオン」「イオンスーパーセンター」現在40店舗で発足しており、イオン チアーズクラブメンバーは約530名、メンバーをサポートするコーディネーター(イオン北海道従業員)は約230名で運営しています。

(※)公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、「お客さまからいただいた利益を社会のために役立てる」という想いのもと、1989年に設立されました。以来、イオングループの主要企業の税引前利益1%の寄付をもとに、社会貢献活動を行っています。2015年に公益財団法人へ移行し、「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」に資する事業を3つの柱として活動しています。

◆北海道グリーン購入ネットワークについて

「グリーン購入」とは、購入の必要性を十分に配慮し、品質や価格だけではなく環境のことを考え、環境負荷ができるだけ小さい製品やサービスを購入することです。

北海道グリーン購入ネットワークは、「グリーン購入」の普及を通じて、北海道内のものづくりや人々の暮らしがより環境に配慮されたものになるよう働きかけを行っています。活動としては、グリーン購入に役立つ様々な情報や、北海道内の取り組み、商品に関する情報などの発信や、グリーン購入への理解を深め普及させていくための学習会や研究会などを行い、従来の発想にとらわれず自由に柔軟な発想で、3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進活動・地球温暖化防止活動などの地球環境保全活動を行っています。

◆SDGsについて

持続可能な開発目標(SDGs)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。当社ではこの17の目標に基づき、イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンやイオンチアーズクラブ、植樹活動や買物袋持参運動など持続可能な社会への実現に向け取り組みを推進しております。